令和元年度第2回学術講演会のお知らせ

豊島区歯科医師会では以下の通り学術講演会を行ないます

日時:令和2年2月13日(木) 19時半~

場所:豊島区歯科医師会会館3階ホール 参加費:無料

講師: 古澤 成博先生(東京歯科大学 歯内療法学講座教授)

再根管治療とマイクロエンド

日常臨床で行われている抜髄や感染根管治療は、基本に則り忠実に治療を行えば多くの症例は治癒に向かうことが多い。しかしながら、根管充填を行ったものの咀嚼時痛や打診痛などの症状がなかなか消失せず、いわゆる難治性根尖性歯周炎と診断され、再根管治療を余儀なくされる症例も少なからず存在する。今回は、そのような対応に苦慮する再根管治療を必要とする症例について、①再根管治療となる原因、②再根管治療歯に潜む問題点、③各種偶発症への対処法や防止法などについて、実際の症例を提示しつつ解説したいと思う。また、歯内療法領域にマイクロスコープが導入され、早いものですでに25年以上が経過している。従来、手探りで治療を行わなければならなかった領域に、処置精度の向上につながる視覚強化(Visual enhancement)の一手段としてマイクロスコープが導入されたことは、歯科医学の進歩に大きな貢献を果したといっても過言ではなく、再根管治療の際にも必須のアイテムとなっている。

そこで、歯内療法処置におけるマイクロスコープの重要性についても、改めてお話をさせていただきたいと思う。



ご略歴

1983年 3月 東京歯科大学卒業 4月 東京歯科大学 歯科保存学第一講座 入局 1987年 9月 東京歯科大学 大学院歯学研究科 修了 東京歯科大学 歯科保存学第一講座 助手 1988年 4月 マイクロスコープ歯内療法学マスターコース修了 1993年12月 (USA Pacific Endodontic Research Foundation) 東京歯科大学歯科保存学第一講座 講師 2005年 3月 2005年 4月~2011年 5月 東京歯科大学 水道橋病院 教育主任 総合歯科科長 2007年 6月 東京歯科大学口腔健康臨床科学講座准教授 2010年 6月~2013年 3月 東京歯科大学 水道橋病院 副病院長 2013年 4月~2017年 3月 東京歯科大学 歯科保存学講座 主任教授 2016年 6月~ 東京歯科大学 水道橋病院 保存科部長 2017年 4月~ 東京歯科大学 歯内療法学講座 主任教授 2019年 6月~ 東京歯科大学 水道橋病院 副病院長

講習会後、会館2階にて懇親会も予定しております

学会活動

- ·日本歯科保存学会 理事 専門医 指導医
- ·日本歯内療法学会 理事 専門医 指導医
- ·日本顕微鏡歯科学会 理事 認定医
- ・日本総合歯科学会 理事 ほか